

ひるがり

よりよいまちづくりをめざして

8月24日に津万地区13町の区長の方々と、9月28日には自治協議会の構成団体10団体の方々と
の意見交換会を実施しました。

少子高齢化、人口減少、コミュニティの希薄化、
役員のみならず手不足など、自治組織の課題を共有する
ことができました。

また、各種団体からは、それぞれの活動への思い
や悩み、自治協議会との共同事業の提案や要望に
ついての意見をいただきました。

次回は、それぞれの団体で次年度の事業計画を
作成する前に、相互協力し合えることを検討し、思
いだけでなく行動につなげることを確認しました。

地域の課題をみんなで確認し、解決につなげるよ
うな未来の津万地区を目指していけたらと思います。



意見交換会のようす



絵手紙で 暑中見舞い

7月11日(土)、ふくし健康部会の事業とし
て、一人ぐらしの高齢者の方に絵手紙を届ける
ことを目的に、みんなの家「あじさい」で絵
手紙教室をしました。大垣内の稲垣菊江さんを講師に招
き、20名が参加しました。

今回は、筆で描くのではなく、パステルを削って指で色付
けをしました。夏野菜やひまわりなど生命力にあふれたも
のを、はがきいっぱい描きました。

参加した人たちからは、
「筆で描くよりもおもしろかった。」「初めてにしてはよく
描けて楽しかった。」「先生が上手にほめてくださるので、
その気になりうれしかった。絵手紙に興味をわき、習ってみ
ようかなと思った。」「みんなの絵を見て、それぞれ個性が
あって楽しいと思った。」などの感想がありました。

その後、みんなが描いた絵手紙にメッセージを書き、民生
委員さんを通して届けていただきました。11月にも絵手紙
教室を開きました。出来上がった絵手紙はクリスマスカード
として届ける予定です。

受け取った方に
よることで
もらえるかな

メッセージが
書かれた絵手紙
どれも力作揃い!



みんなの家「あじさい」

楽しいこと、いろいろやっています!

バルーンアート (9月27日)

長い風船を使っていろいろなものを作るバルーンアート。福田栄子さんを講師に招き、子ども6人、大人7人がワイワイ楽しくチャレンジしました。

この日作ったのは、花とパイキンマン。風船をふくらませてねじるのにおっかなびっくりでした。見ていると簡単そうでも、実際にやってみるとなかなか形にならず悪戦苦闘でした。それでも作っているうちにだんだん慣れてきて、子どもたちは、自分で工夫してたくさん作って楽しんでいました。やっぱり子供たちの方が頭がやわらかいのかな?



エンジョイ・クッキング

(10月4日)

月に一度、みんなでわいわい言いながら料理を楽しんでいます。いつもは自分たちでレシピを見ながら作っていますが、今回はお祭りのメニューとして、稲垣勝子先生に「変わり鯖寿司」と「タコのポテトサラダ」を教えていただきました。

海苔と薄焼き卵の上にしめさばと酢飯をのせて巻きます。薄焼き卵を上手に焼くコツなど、永年料理をしていても知らないことが多くて、とても勉強になりました。



クラフトバンドの かごづくり

(10月25日)



西田美貴子さんを講師に招き、クラフトバンドのかご作りをしました。かご作りは初めての人がほとんど。先生の説明を聞きながらひもを編んだり、バンドで貼ったリー生懸命作りました。2時間半で、リボンの付いたかわいいかごが出来上がりました。何を入れようかワクワクします。

西脇工業高校家庭部のカフェ

(9月20日)

工業高校の家庭部の皆さんにより、モーニングセットを主なメニューとしたカフェが開かれました。

地元で取れた食材にこだわり、いろいろ工夫して作ったモーニングセットはとてもおいしくて大満足でした。当日は65名ものお客様があり、大盛況でした。



顧問の先生から

9月20日の西工カフェには、たくさんの方に
お越しいただき誠にありがとうございました。
このコロナ禍でなかなか普段の活動成果を
披露する機会がない中、貴重な場を与えていた
だきとても感謝しています。津万地区の方と一
緒に金ゴマ入りのパンを開発し、皆さんにおい
しいと言っていたきとてもうれしかったです。
これからも、皆さんと共に憩いの場を作ってい
ければ幸いです。



12月~3月の事業予定



*月替わり趣味の講座

(9:30~11:30)

- | | |
|-----------|---------|
| 12月26日(土) | お正月の生け花 |
| 2月7日(日) | 牛乳パック工作 |
| 3月28日(日) | 春の寄せ植え |

○材料代等実費

*エンジョイクッキング

(10:00~12:00)

- | | |
|----------|------------|
| 1月24日(日) | 冬野菜を使って |
| 3月7日(日) | ひなまつりのごちそう |

*子ども企画(毎月第2日曜日)

(9:30~11:30)

- ・12月13日・1月10日
- ・2月14日・3月14日

工作、楽しい遊び、絵本の読み聞かせなど、みんなで楽しく過ごしましょう。申し込みをしなくても参加できます。

*TUMAこいカフェ(毎月第3日曜日)

(9:00~12:00)

- ・12月20日・1月17日
- ・2月21日・3月21日



TUMAこいカフェがモーニングセットを提供します。皆さんおそろいでお越しください。西林寺のカフェも金・土曜の午前中営業しています。

○エンジョイクッキング、趣味の講座に参加ご希望の方は、みんなの家「あじさい」まで申し込んでください。(☎38-8220 FAX27-7575)

○コロナウイルス感染状況によっては、事業が中止、または延期になる場合があります。

「語り継ごう津万の史跡や文化」

私たちが住んでいる津万地区は、昔から播磨地方でも拓けたところでした。そこに住んでいる私たちにも知らない史跡がたくさんあります。そこで、津万地区のことを知ろうと、西脇郷土資料館の菅澤敏弘さんに津万の史跡や文化について8月27日、大野隣保館で講演していただきました。

その時のお話の中から、津万の歴史や史跡を紹介します。



地名の由来

「津万」という地名は、播磨国風土記(はりまのくにふどき)に記されています。

風土記とは、奈良時代に朝廷が地方の文化、風土、特産物、地名、伝承についての記録を全国各地に命じて提出させた報告書です。

託賀郡 (たかのこおり)

- ・ 賀眉里 (かみ のさと)
- ・ 黒田里 (くろだ のさと)
- ・ 都麻里 (つま のさと)
- ・ 法太里 (ほうた のさと)



風土記によると、この辺りは託賀郡(たかのこおり)と呼ばれていて、上記のように4つのエリアに分かれていました。当時の都麻里のエリアは、現在の津万・日野・比延・西脇・野村・重春の6地区になります。風土記託賀郡の条には17の地名が記されており、そのうち10か所が都麻里にある地名でし

た。そのことから、都麻里が古代から重要な地区であったことが分かります。

都麻(つま)というのは、播磨刀売(はりまとめ)と丹波刀売(たにわとめ)が国の境を決めた時、播磨刀売がこの村に立ち寄り井戸の水を飲んで「この水はうまし」と言ったことから、都麻となったそうです。

「うまし」→「つまし」→「つま」→
→都麻(つま)→津万(つま)

また、伊夜丘(いやおか)ー現在の八日山ーは、品太天皇(応神天皇)の獵犬マナシロが猪を追ってこの山に駆け登り、これを見た天皇が「射よ」と言ったので、射矢丘と言うようになりました。

そういえば、西脇小学校の校歌に「射丘をあおく この学び舎に」という歌詞がありますね。

獵犬マナシロは、猪と戦い死んでしまいました。伊夜丘の西にマナシロを葬ったという犬の墓があります。

古代から拓けていたこの地域では、たくさんの遺跡があります。それらについては、次回に紹介したいと思います。

私たちの住んでいる地域の昔を知ること、地域への誇りと愛着がより一層増した気がしました。

津万地区自治協議会 みんなの家『あじさい』

〒677-0024 西脇市嶋317番地
TEL 38-8220 FAX 27-7575

E-mail ajisainoie@xg8.so-net.ne.jp